

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 12020180

政策目標	3	のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	13	生涯学習・生涯スポーツの推進	事業優先度	B		
単位施策	5	生涯教育施設・備品の有効活用	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	風の丘スキー場設備整備事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成26年度		担当課	12 教育委員会教育振興課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	施設整備		関係課	#N/A		
事業目標	スノーモービルの更新、安定器21基取替		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名	無		
住民協働	無		関係個別計画名	無		

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
全体計画 事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計 画 内 容	風の丘スキー場設備整備	スノーモービル更新	照明灯安定器21基取替			
	1 スノーモービル更新 2 照明灯安定器21基取替					
計 画 事 業 費	事業費(千円)	2,810	1,406	1,404	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	2,810	1,406	1,404			
実 績 事 業 費	事業費(千円)	3,200	1,040	2,160	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	3,200	1,040	2,160			
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) スノーモービル更新	(実施内容等) 照明灯安定器21基取替	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-終了	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	スノーモービル更新	安定器21基取替		
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率			#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	74%	154%		
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆			
				114%	114%	114%

事業名	風の丘スキー場設備整備事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	澤田 朋 朗
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係長	佐藤 公 輔

様式1
平成26年度実施
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	照明灯安定器21基改修		
【抱える課題やニーズは】	照明施設の老朽化により、安定的な電力供給に支障をきたしている。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値		
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	安定的な照明施設利用。	① 照明安定器21基改修	目標年度	平成26年度	
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	開設期間中の夜間利用者に対する利便性と安全確保。		目標値	1式	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	照明灯安定器21基の更新	指名競争入札により更新を実施	実績値	1式	
			達成度	100.0%	
			②	目標年度	平成26年度
			目標値		
			実績値		
			達成度	#DIV/0!%	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	安定した照明灯を稼働させるため、施設利用の観点から更新が必要である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	安定器改修により、安定したスキー環境の提供が行える
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	環境整備を行ったことにより、スキー協会の事業増加が見られている
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町民の利便性を高める施設整備であることから、公平性は保たれている
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
目標どおりの改修が行え、利用も増加傾向にある。		

今後の展開方向
(Action)

終了		
事業の目的を達成したことから終了とする。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止